

古典の日フォーラム2020

～『源氏物語』の世界をよむ～

日時 11月1日(日) 13時～16時(受付12時～)

会場 京都テルサ テルサホール

※新型コロナウイルスの状況により、入場者数を制限することがあります

全席指定席

座席の間隔を
十分確保します

事前申込制
入場無料

(多数抽選)

*未就学児の入場はご遠慮ください

◆ 源氏物語の世界・I 『舞楽『青海波』』

天理大学雅楽部・おやさと雅楽会

◆ 「古典の日宣言」

武村陽向(第11回古典の日朗読コンテスト【中学・高校生部門】大賞受賞者)

◆ 源氏物語の世界・II

『第12回古典の日朗読コンテスト大賞受賞者による朗読』

◆ 源氏物語の世界・III 『源氏物語』の語りと和歌』

講演 山本淳子(京都先端科学大学 人文学部教授)

◆ 源氏物語の世界・IV 『王朝の音色を楽しむ』

東儀秀樹(雅楽師)×東儀典親

伍 芳(中国古筝演奏家)

佐藤和哉(篠笛奏者)

司会 星野祐美子(フリーアナウンサー)

※敬称略
※プログラムは予告なしに変更する場合がございます

主催: 古典の日推進委員会

共催: NHK 京都放送局

後援: 京都新聞

助成: 令和2年度文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)

■コロナウイルス感染予防対策

- ・入場前の検温、手指のアルコール消毒、マスク着用にご協力ください
- ・受付時における混雑回避のため、指定の時間内にご来場いただくなど、入場規制を適宜実施させて頂く場合がございます。
- ・今後の状況によっては、内容の変更や中止とさせて頂く場合がございます

古典に抱かれて



11月1日 古典の日

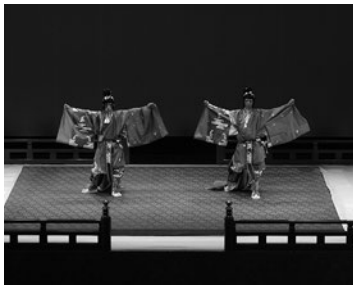
申込は裏面へ

文化力

文化力
POWER OF CULTURE

せいがいほ
演奏曲目 舞楽「青海波」

天理大学雅楽部・おやさと雅楽会



昭和26年(1951)、雅楽の研究、演奏技術の習得、ならびに普及を目的として創部。天理、東京における定期公演を始め、各地で演奏を行っている。海外公演も、昭和50年(1975)の東アジアでの公演を皮切りに、世界の各地で演奏を行っている。昨年は、ロンドンで行い、延べ50カ国を超えた。昭和55年(1980)、東大寺にて幻の天平芸能と言われていた伎楽の復元演奏をつとめ、平成4年よりは、薬師寺の依頼により、新伎楽「三蔵法師」を演じている。その他、吹奏楽や現代邦楽、ジャズ、前衛舞踏との共演、催馬楽や舞楽等の廃絶した曲や舞の復元試作演奏にも取り組んでいる。おやさと雅楽会は、昭和50年(1975)、雅楽部の卒業生を中心に結成した雅楽団体である。

講演『源氏物語』の語りと和歌

山本淳子(京都先端科学大学 人文学部教授)



京都大学文学部卒業、京都大学大学院人間・環境学研究科修士。博士(人間・環境学)。主な著書『源氏物語の時代—一条天皇と后たちのものがたり』(朝日新聞出版)でサントリー学芸賞受賞。『平安人の心で「源氏物語」を読む』(朝日新聞出版)で古代歴史文化賞受賞。ほか「誰も教えてくれなかった「源氏物語」本当の面白さ』(林真理子氏と共著、小学館新書)、『紫式部集論』(和泉書院)、『紫式部日記と王朝貴族社会』(和泉書院)、『枕草子のたぐらみ—「春はあけぼの」に秘められた思い』(朝日新聞出版)、『紫式部ひとり語り』(角川ソフィア文庫)など著書多数。

～王朝の音色を楽しむ～

東儀秀樹(雅楽師)

東儀典親(東儀秀樹氏長男)



東儀家は、奈良時代から今まで1300年間雅楽を世襲してきた楽家。宮内庁楽部在籍中は、宮中儀式や皇居での雅楽演奏会をはじめ、海外公演にも参加し、日本の伝統文化の紹介と国際親善の役割の一翼を担ってきた。1996年アルバム『東儀秀樹』でデビュー。雅楽の持ち味を生かした独自の表現に情熱を傾ける。2019年8月、オリジナル作品や雅楽の古典曲を現代風にアレンジした作品、QUEENのカバー曲などを収録した東儀秀樹の世界観と魅力を存分に楽しめるアルバム『ヒチリキ・ラブソディ』をリリース。

を収録した東儀秀樹の世界観と魅力を存分に楽しめるアルバム『ヒチリキ・ラブソディ』をリリース。

伍芳 ウーファン

(中国古箏演奏家・作曲家・在日中国古箏藝術家学会会員)



中国・上海生まれ。9歳より古箏(こそう)を始め、上海音楽学校を首席で卒業し、来日。日本における現在の中国楽器ブームの先駆けとなる。サクソ奏者KENNY G、南こうせつ、など数々のアーティストと共演。多数のテレビラジオ番組に出演のほか、朗読、狂言、人形浄瑠璃文楽、和太鼓との共演、皇太子様、雅子様の前での御前演奏等々、意欲的な演奏活動を行っている。近年、古箏教室を開き古箏の普及にも努めている。中国の古典、現代曲だけでなく、様々なジャンルに挑戦する一方で、作曲活動にも力を注ぐ。2015年11月神戸市文化奨励賞を受賞。

中国の古典、現代曲だけでなく、様々なジャンルに挑戦する一方で、作曲活動にも力を注ぐ。2015年11月神戸市文化奨励賞を受賞。

佐藤和哉

(篠笛奏者・作曲家)



篠奏者として国内外の世界遺産・国宝などで多数の演奏活動を展開。佐藤和哉の音色と作品の数々は、「二十一世紀ノスタルジア」と評される。2013年、自身作曲の「さくら色のワルツ」が、ゆずの「雨のち晴レルヤ」のモチーフ曲として採用され、NHK朝ドラ「ごちそうさん」の主題歌となる。同年、ゆずと共に「NHK紅白歌合戦」に出演。同作はレコード大賞優秀作品賞となる。そのほか、ユニクロ TVCMへの出演・佐賀県嬉野市の市歌制作や国宝薬師寺の伎楽に主役として抜擢されるなど、多方面で活動を展開。オフィシャルサイト<http://www.kazuyasato.com/>

市の市歌制作や国宝薬師寺の伎楽に主役として抜擢されるなど、多方面で活動を展開。オフィシャルサイト<http://www.kazuyasato.com/>

募集要項

入場料：無料(全席指定席) 応募締切：9月4日(金)必着
応募方法：郵便往復はがきもしくは古典の日ホームページから

記入例を参考に、必要事項を黒のボールペン等ではっきりとご記入ください。(字が消せるタイプの筆記用具はご使用にならないください)

[返信用の表]	[往信用の裏]
返信 〒〇〇〇-〇〇〇〇 名 前 様	①催し名(11/17フォーラム) ②参加希望人数(2名まで) ③応募者の ・氏名(ふりがな) ・郵便番号、住所 ・電話番号 ④同伴者の ・氏名(ふりがな) ・郵便番号、住所 ・電話番号 ※1名の場合、④は不要

※1通につき2名様まで応募可

- 新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、定員は10月初旬に決定いたします。
- 抽選結果の通知は、10月中旬を予定しております。WEBからご応募いただいた方にはメールでご案内いたします。
- 当選された方は、当日「入場券(はがき)」を必ずご持参ください。1名様でご応募の場合、2名様での入場はできません。

[往信用の表]	[返信用の裏]
往信 〒600-8009 「古典の日フォーラム2020」係	※抽選結果を印刷しますので何も記載しないでください 京都市下京区四条通室町東入 函谷鉾町78番地 京都経済センター3階 (公財)京都文化交流コンベンションビューロー 古典の日推進委員会

- 申し込み時にご記入いただいた個人情報につきましては、古典の日推進委員会からの各種連絡の目的にのみ使用します。
- 次の場合は応募が無効となりますので、ご注意ください。
 *郵便往復はがき、WEB以外での応募 *重複応募 *1通につき3名以上の応募 *記入漏れ、記載不備 *応募締切日を過ぎたもの

◆お問合せ先 古典の日推進委員会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地
京都経済センター3階 公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー内

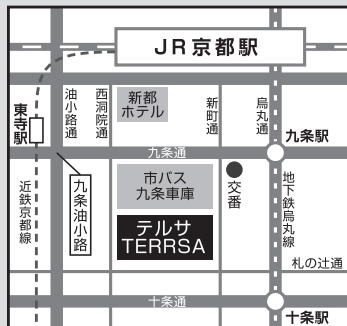
TEL: (075) 353-3060 FAX: (075) 353-3055

※月～金 9:00～17:00(土日祝は除く)

新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮して、直接会場にお越しいただけない方も、以下ホームページから後日、フォーラムの様様をご覧くださいませ(配信期間:11月中下旬～)

◆ホームページ <http://www.kotennohi.jp/>

古典の日 検索 ◆facebookにて新着情報配信中!



◆会場へのアクセス

京都市南区東九条下殿田町70番地(新町通り九条下ル)

- JR京都駅(八条口西口)より南へ徒歩約15分
- 近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分
- 地下鉄九条駅④番出口より西へ徒歩約5分
- 市バス九条車庫南へすぐ